

## 38-42 有明海干潟海域環境改善へ向けた泥質干潟耕耘の効果に関する研究

沿岸域環境科学教育研究センター	教授	滝川 清
アジアプランニング(株)		増田 龍哉
大学院自然科学研究科	研究員	森本 剣太郎
環境システム工学科	助手	田中 健路
大学院自然科学研究科		大久保 貴仁
国土交通省熊本港湾・空港整備事務所	所長	西原 孝美
国土交通省下関港湾空港技術調査事務所	所長	吉田 秀樹

有明海の疲弊が問題化されている中、その干潟環境の改善に向けての対策法の開発を目的として、泥質干潟を耕耘し、その追跡調査結果から泥質干潟の耕耘効果の検討を行った。泥質干潟の耕耘効果について物理的、化学的、生物学的に検討した結果、泥質干潟を耕耘する事による直接的な改善効果と、干潟環境を取り巻く食物連鎖からなる波及的な改善効果がみられた。泥質干潟環境の改善は沖合海域環境への負荷削減につながることから、泥質干潟の耕耘は有明海の海域環境改善に有効な改善策であることが示唆された。

(海岸工学講演集 第52巻 2005.11)